

グループホームとだ
ケアハウスとだ 広報紙

共に生きる

平成28年度 第1号



<p>【発行者】 〒620-0801 京都府福知山市宇 戸田82番地 認知症高齢者 グループホームとだ TEL 0773-20-1788 FAX 0773-20-1789 E-mail gh-toda@flute.ocn.ne.jp HP http://www.mitsumi.or.jp/t oda</p>	<p>〒620-0801 京都府福知山市宇 戸田1156番地 ケアハウスとだ TEL 0773-20-2111 FAX 0773-20-2110 E-mail care-toda-jimu@mitsumi. or.jp HP http://www.mitsumi.or.jp/cht oda/</p>
--	--



慰問演奏会



4月24日(水)、堀様からの申し出により慰問演奏会(毎年恒例となつていきます)を隣接するわかば保育園を使用して開催しました。今年には堀様のフルートとピアノのデュオ、子供たちのピアノ演奏に加え、京都共栄学園高等学校吹奏楽部の演奏に、ご利用者、職員とも聴き入りました。

ちなみに吹奏楽部は、この後、福知駅北口広場で熊本地震へのチャリティーコンサートを開催されました。

本誌に掲載しております写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。【次号は平成28年10月、発行予定】

本誌に掲載しております写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。



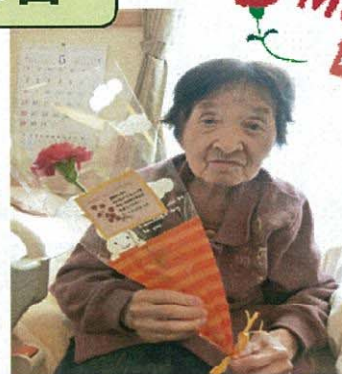
浦嶋神社まで花見に行きました♪
ちょうど満開で、気候も最高でした。



ケアハウス

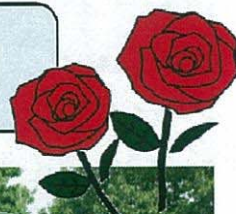
5月8日

HAPPY MOTHER'S DAY!



母の日に皆さんにカーネーションをプレゼントしました！！とても素敵な笑顔が見られました。

綾部のバラ園



ドライブ・散歩日和でした♪

☆ケアハウスとだ★
ポランティア
すずらん一座の皆様
紙芝居 高橋ご夫妻
楽しく歌いましょうの会
皆様
御世話になりありがとうございます
ございました。ご利用
者様も大変喜ばれていま
した。
今後もぜひ、よろしく
お願い致します。ご利用
者様・職員共々お待ち申
しております

平成27年度事業報告

グループホームとだ

①ご利用者サービスの充実

ご利用者の要望、意思を尊重し、ご利用者の自主性を導き、自己決定・自己選択ができるように生活を支援

②職員質の向上を図り、人材育成を行う

認知症介護実践者研修修了(1名)、認知症介護実践リーダー研修修了(1名)、防火管理者講習修了(1名)、施設内研修、二愛荘主催研修、法人主催研修

③ご利用者、職員の健康管理と医療機関との連携

ご利用者・結核検診、インフルエンザ予防接種、健康管理(定期的なバイタルチェック、視診等)家族・医療機関との連携
職員・健康診断、腰痛検査2回

④環境整備

日常的な掃除と大掃除(年2回)；家族・地域ボランティア参加

⑤地域包括ケアシステムの構築に向けての取り組み、地域交流・貢献の充実

認知症あんしんサポート相談窓口の設置、ふれあいサロン(年2回)、涼やかスポット(京都府補助金事業)7月～9月、納涼祭、地域秋祭り屋台出店、餅つき大会、わかば保育園との世代間交流(芋苗植え、芋ほり、納涼会屋台出店、お別れ会等)

⑥災害対策の充実

水害想定(総合避難訓練実施(5月)、火災想定(避難訓練(11月)、夜間火災想定(避難訓練(上記以外の各月)、消火訓練・通報訓練実施

ケアハウスとだ

①ご利用者様個々のニーズにあったサービスの充実(ご利用者様主体のサービス)

・アクセスメントにより、ご利用者様のニーズの把握に努め、ケアプランを作成しニーズに即したサービスの提供に努めました。

②施設の整備及び環境整備

・災害対策として5月には法人内の各事業所の協力の下、総合防災訓練を実施しました。

③人材の育成(職員の資質向上及び研修体制の充実)

・施設内(倫理綱領、職員行動規範、食中毒・熱中症・感染症予防対策、救急救命法、身体拘束・高齢者虐待防止)研修を実施、外部研修への計画的参加で職員の資質向上を目指しました。また、朝礼や各会議その場面、場面でOJTを行い、職員資質向上と共にサービスの質の向上を目指しました。

・高齢者虐待防止においては、福知山市内の他事業所で起きた虐待事例もあり、何度となく全職員に周知し、再確認・再認識し全職員で虐待について話し合い、防止に取り組みました。

④財務管理について

・財務管理について「財政基盤の確立とコスト管理について」職員個々に収支状況を周知し、コスト管理の意識を高めました。

⑤地域社会における福祉サービスの提供の中核的役割と広報活動

・戸田地区自治会の秋祭り(宵宮)に『お好み焼きバー』の屋台を出店しました。またグループホームとだで納涼祭やお餅つき、涼やかスポットを開催し地域の方々に楽しんでいただきました。
・機関誌についても、グループホームとだの合同で発行致しました。



認知症あんしんサポート相談窓口

グループホームとだでは、地域事情を踏まえた相談ができる身近な相談窓口として、「認知症あんしんサポート相談窓口」を設置しています。

認知症に関する不安や悩み、介護の方法などについて、認知症ケアに習熟した施設職員が個別に丁寧に対応しますので、お気軽にお尋ねください。

認知症高齢者グループホームとだ
0773-20-1788
相談受付時間 10時～16時

「熱中症予防」

※消防庁ホームページ (www.fdma.go.jp/) を参考に記載しています。



熱中症予防について簡単にまとめました。是非、目を通していただき、今年の夏を健康で乗り越えて欲しいと思います。

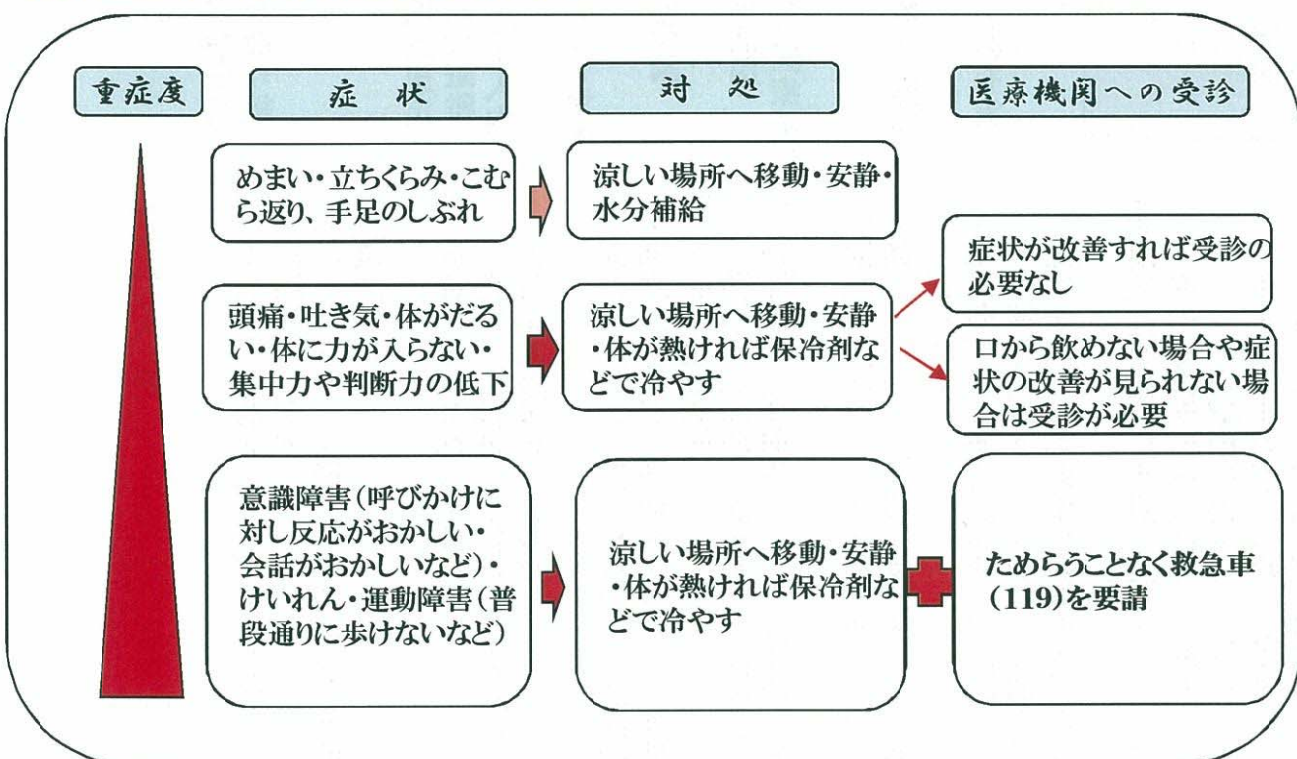


熱中症とは？

室温や気温が高い中で、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、ひどい時にはけいれんや意識の異常など、さまざまな障害を起こす症状の事です。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、体から熱が逃げにくく熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

熱中症の分類と対処方法



こんな時はためらわずに救急車を呼びましょう

- 自分で水が飲めなかったり、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合は、ためらわずに救急車を呼んでください。
- 意識がない(おかしい)、全身のけいれんがあるなどの症状を発見された方は、ためらわずに救急車を呼んでください。

子供の特徴

地面の照り返しにより、高い温度にさらされる

汗腺などが未熟

体温調整機能が未熟なため、熱中症にかかりやすい



保護者の方へ

- ☆お子さんの様子を十分に観察しましょう！
- ☆遊びの最中には、水分補給や休憩を！
- ☆外出時の服装に注意し、帽子も忘れずに！
- ☆日頃から栄養バランスのとれた食事や運動、遊びを通して暑さに負けない体づくりを実践しましょう！

高齢者の特徴

のどの渇きを感じにくい

汗をかきにくい

暑さを感じにくい

体重を下げるための身体の反応が弱くなっており、自覚がないのに熱中症になる危険がある

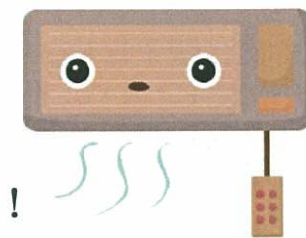


熱中症にならないために

- ☆室温をこまめにチェックし、エアコンや扇風機等を活用！
- ☆のどが渇かなくても水分補給！
- ☆調子が悪いと感じたら、家族や近くの人にそばにいてもらいましょう！

熱中症予防のポイント

- ☺ 部屋の温度をこまめにチェック！(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)
- ☺ 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- ☺ のどが渇く前に水分補給！
- ☺ のどが渇かなくてもこまめに水分補給！
- ☺ 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も！
- ☺ 無理をせず、適度に休憩を！
- ☺ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！



平成28年度事業計画

グループホームとだ

① 地域包括ケアシステムの構築に向け、行政、地域包括支援センター、各関係機関と連携して、京都式オレンジプランに則り取り組みを進めます。

・短期利用認知症対応型共同生活介護事業の開設

・「認知症あんしんサポート相談窓口」を継続・実施

② 非常災害時における利用者の安全確保に向け、火災、地震想定
の避難訓練をケアハウスとだあるいはわかば保育園と合同で避難
訓練を行います。また、水害時に迅速に避難できるように法人内
他事業所と連携し総合避難訓練を実施します。

③ 職員の質の向上を図り、人材育成を行います。また、ワーク・ライ
フ・バランスを大切にします。

・認知症介護実践リーダー研修、ユニットリーダー研修の受講

④ ご利用者へのサービス内容を充実させる。

・自己決定、自己選択の尊重と地域の余暇ボランティアを活用

・早期にご利用者の体調変化に対応できるように、家族や医療機
関との連携

・施設内外の環境整備と衛生環境の改善

・地域交流行事や「ふれあいサロン」の実施、広報誌による情報発
信を通じた地域貢献の充実

・意見や要望が言いやすい環境づくりと苦情解決システムの充実

介護スタッフ（契約）募集中

勤務条件など詳細は左記にお問い合わせください

ケアハウスとだ ☎ 0773-2012221 担当 アベ
グループホームとだ ☎ 0773-2011788 担当 カミウチ

ケアハウスとだ

① ご利用者様個々のニーズに合ったサービスの充実（ご利用者様
主体のサービス）

・お誕生日等、ご利用者様の思いを実現する特別な日を計画し
援助致します。

② 施設の整備及び環境整備

・ご利用者様目線で不便な箇所を改修し、安全に安心して生活で
きる住環境を整備します。

③ 人材の育成（職員の資質向上及び研修体制の充実）

・施設内、外の研修会での内容を全職員で共有し、職員全体の資
質向上に努めます。

・ご利用者様本位の観点から、倫理教育、基本的な接遇マナー教
育により、言葉使い一つから教育します。

④ 財務管理について、財政基盤の確立とコスト管理について、

・職員一人一人が経営意識を持つことで、施設全体のコスト管理
に繋がります。

・地域の居宅介護支援事業所、病院の地域連携室との連携によ
り、要介護度1・2で特養に入所できない待機者に利用を勧め、
稼働率95%での安定的経営を目指します。

⑤ 地域社会における福祉サービスの提供と広報活動

・ご家族、地域（戸田地区各戸配布、遷喬地区各組回覧、日新コミ
セン）、他事業所に機関誌を発行し幅広い広報活動を行います。

・グループホームとだと連携して戸田地区の方々とのふれあいを進
め、地域のニーズを把握します。

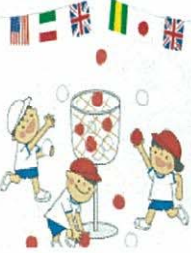
「ほほえみサークル」
 素敵な踊り ありがとうございます♪



グループホーム
 余暇活動



運動会



「綾部のバラ園、
 由良川花庭苑」
 天気も良く
 とても綺麗でしたね!!



本誌に掲載しております写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。

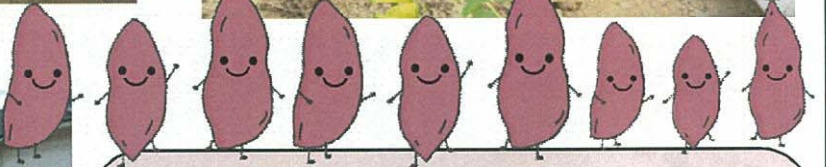
ボランティア

- ・ 傾聴ボランティア
 - ・ 福知山認知症予防の会
 - ・ 堀様と音楽仲間
 - ・ 京都共栄学園高等学校吹奏楽部
 - ・ ほほえみサークル
 - ・ いずみ会(除草)
 - ・ 戸田の有志の皆様(除草)
 - ・ ふれあいサロン
 - ・ 「消費生活相談員様」
 - ・ 喜楽会(マンドリン演奏)
- 御世話になりました。ありがとうございます。また是非とも宜しくお願いします。

「スリーAチャレンジ」
 じゃんけん大会で
 1位獲得しました☆



グループホームとだ・ケアハウスとだ合同行事



わかば保育園の園児と一緒に芋の苗植えをしました。秋に沢山のさつまいもが出来る事を楽しみにしています。園児の笑顔に皆様も笑顔がこぼれていました。



総合避難訓練

台風の季節に備え、避難訓練を行いました。水害が起こらない事を祈るばかりです、「備えあれば憂いなし」ですね♪



本誌に掲載しております写真は、ご本人・ご家族の承諾を得ております。【次号は平成28年10月、発行予定】